

報道機関配付資料 安城市

件名 令和6年度第1回矢作川水系総合土砂管理 検討委員会について

令和6年10月7日

矢作川流域の「森・川・海」といった一連の水・物質循環及び生物の生息・生育環境に配慮しつつ、流砂の連続性を確保するための水系一貫した総合土砂管理計画の策定に向け、学識経験者、関係者の指導・助言を得ることを目的として、矢作川水系総合土砂管理検討委員会を開催します。

記

日時 令和6年10月10日(木) 午後3時～5時
場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口
バンケットホール3A (WEB会議システム併用)
内容 矢作川水系総合土砂管理計画について
その他 取材・傍聴に当たっては事前登録が必要となります。

会議についての問い合わせ

国土交通省 豊橋河川事務所 事業対策官 蔭山

電話(直通) 0532-48-8107

問い合わせ

安城市役所 土木課

電話(直通) 0566-71-2239



安城市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



安城市LINE
公式アカウント
友だち募集中

令和6年10月7日
中部地方整備局
豊橋河川事務所

「令和6年度 第1回 矢作川水系総合土砂管理検討委員会」を開催します。

矢作川流域の「森・川・海」といった一連の水・物質循環及び生物の生息・生育環境に配慮しつつ、流砂の連続性を確保するための水系一貫した総合土砂管理計画の策定に向け、平成22年度より、土砂生産域から海岸領域までの土砂管理シナリオ及び環境影響予測・評価に関する技術的課題について、学識経験者、関係者の指導・助言を得ることを目的として、矢作川水系総合土砂管理検討委員会を開催します。

1. 開催日時

令和6年10月10日（木） 15:00 ～ 17:00 （2時間程度）

2. 開催形式

対面、web会議システムを用いた開催

※対面会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口 バンケットホール 3A

住所：〒453-0015

愛知県名古屋市中村区椿町 1-16 井門名古屋ビル 3階

3. 主な議題

- ・ 矢作川水系総合土砂管理計画の策定方針
- ・ 矢作川水系総合土砂管理計画（第1版）策定後の土砂管理の進め方
- ・ 矢作川水系総合土砂管理計画（第1版）素案の概要

4. 取材・傍聴について

本会議は原則公開で行いますが、公開場所は会場のみとさせていただきます、カメラ等の撮影は冒頭の委員長挨拶までとさせていただきます。

取材及び傍聴に当たっては、事前登録が必要となります。

取材をご希望の方は、別紙「取材登録書」を、傍聴をご希望の方は、別紙「傍聴申込書」をご記入のうえ、10月9日（水）12:00（正午）までに、以下のメールアドレスまで送信をお願いいたします。

また、当日は、会議開始5分前までに受付を済ませていただくようお願いいたします。

なお、駐車場のご用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

【取材登録書・傍聴申込書送信先】

メールアドレス cbr-toyo-chousa2@mlit.go.jp

5. その他

「矢作川水系総合土砂管理検討委員会」の過去の開催結果につきましては、ウェブサイトに掲載しております。

<<https://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/kaigi/yahagigawa/dosyakanri/index.html>>

6. 解禁

指定なし

7. 配付先

岡崎市政記者会、岡崎新聞記者会、碧南・高浜市政記者会、刈谷市政記者クラブ、豊田市政記者クラブ、安城市役所記者室、西尾市役所記者室、知立市政記者クラブ

8. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 豊橋河川事務所

事業対策官 蔭山 敦士

電話：0532-48-8107（流域治水課直通）

メールアドレス：cbr-toyo-chousa2@mlit.go.jp

■会場へのアクセス

会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口 バンケットホール 3A

住所：〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町 1-16 井門名古屋ビル 3 階

電話：052-459-5051

■地図



WEB ページ <https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-nagoya-shinkansenguchi/access/>

■経路案内（名古屋駅 太閤通口 からのアクセス）



名古屋駅新幹線降口・JR名古屋駅出口側の太閤通口へお進みください。



太閤通口を出て右へお進みください。JRハイウェイバスきっぷうりばとエスカレーターとの間にいます。



3 左に曲がり、直進します。



4 噴水の横を通り過ぎ、ビックカメラ前の横断歩道へ向かいます。



5 ビックカメラを左手にIMONビルを目指して直進します。



6 「河合塾」隣の横断歩道を「IMON」ビル方面へ渡ります。



7 横断歩道を渡り、ローソンの正面にまわります。ローソンの入り口の隣にTKPの入り口が御座います。



8 「ローソン」の右横がTKP会場の入り口です。

「令和6年度 第1回 矢作川水系総合土砂管理検討委員会」

取材登録書

当委員会の取材をご希望される報道機関におかれましては、事前登録のためこちらの取材登録書をご記入のうえ、期限までにメールにて送信をお願いいたします。

送信期限 令和6年10月9日（水）12時00分（正午）まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者 _____

(1)お名前（複数名の場合、代表者名）

(2) ご連絡先 TEL _____

(3)取材人数 _____人

3. 取材登録書送信先

メールアドレス cbr-toyo-chousa2@mlit.go.jp

「令和6年度 第1回 矢作川水系総合土砂管理検討委員会」

傍聴申込書

当委員会の傍聴をご希望される方におかれましては、事前登録のためこちらの傍聴申込書をご記入のうえ、期限までにメールにて送信をお願いいたします。

送信期限 令和6年10月9日（水）12時00分（正午）まで

1. 傍聴者

(1) ご所属 _____

(2) お名前 _____

(3) ご連絡先 TEL _____

2. 傍聴申込書送信先

メールアドレス cbr-toyo-chousa2@mlit.go.jp

※会場の都合上、人数が定員に達した場合、締め切ることがあります。ご参加いただけない場合のみ、こちらから連絡させていただきます。

矢作川水系総合土砂管理検討委員会 名簿

委員長	辻 本 哲 郎	名古屋大学 名誉教授
委 員	石 田 典 子	元名古屋女子大学 教授
委 員	板 垣 修	国立研究開発法人 土木研究所 河道保全研究グループ長
委 員	加 藤 史 訓	国土交通省国土技術政策総合研究所 水環境研究官
委 員	萱 場 祐 一	名古屋工業大学 教授
委 員	佐 藤 正 俊	中部電力株式会社 技術開発本部 電力技術研究所 研究主幹
委 員	下 市 幸 平	愛知県建設局 河川課長
委 員	白 金 晶 子	豊田市矢作川研究所 研究員
委 員	角 哲 也	京都大学防災研究所 特定教授
委 員	谷 口 義 則	名城大学 教授
委 員	戸 田 祐 嗣	名古屋大学大学院 教授
委 員	藤 田 正 治	京都大学 名誉教授
委 員	松 尾 直 規	中部大学 名誉教授
委 員	岩 田 伸 隆	国土交通省 中部地方整備局 河川部 総合土砂管理官
委 員	伊 藤 敏 弘	国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所長
委 員	吉 田 光 則	国土交通省 中部地方整備局 矢作ダム管理所長

(委員長ならびに国土交通省中部地方整備局行政委員以外は五十音順)